

- ＜添付資料＞

資料 1

2013年8月2日

「在関西企業の中国ビジネス展開に関する調査」結果概要

大阪商工会議所

調査概要

◆調査目的

関西企業、特に中小企業の中国ビジネス展開に関する方針等について把握し、今後の活動の基礎資料とするため

◆調査期間

2013年（平成25年）7月8日（月）～7月19日（金）

◆調査方法

調査票の発送・回収ともにファクシミリ

◆調査対象

大阪商工会議所議員・中国ビジネス特別委員会委員、大阪商工会議所主催中国関連セミナー等への参加企業：881社

◆有効回答数（回答率）

167社（19.0%）

調査結果のポイント

1 関西企業の中国ビジネスの現状について（複数回答）【表1】

～7割を超える企業が中国とビジネス関係あり

○中国とのビジネス関係について尋ねたところ、7割を超える企業（74.3%）は何らかの形で中国と関わりをもっており、「関係がない」と回答したのは2割半ば（25.7%）にとどまる。【表1-1】

○中国との関わりは具体的には、「貿易取引がある」が6割強（61.3%）、「現地法人がある」が3割強（33.1%）、「駐在員事務所がある」が2割弱（16.9%）となった。【表1-2】

○中国とのビジネス関係はないとした企業（43社）のうち、約半数は（48.8%）が「現在も今後も予定なし」だが、「過去はあったが現在はなし」（25.6%）、「現在はなしが将来検討したい」（25.6%）となった。【表1-3】

2 足下の中国関連ビジネスの売上動向について（単数回答）【表2】

～増加傾向または横ばいとの回答が7割を超える

○足下の中国関連ビジネスの売上動向について尋ねたところ、「横ばい」と

する企業は4割強（44.4％）で最も多い。次いで、「増加傾向」が3割近く（29.0％）、「減少傾向」2割半ば（25.0％）となっている。

- 昨年9月に実施した調査（日中関係が企業経営に及ぼす影響に関する緊急調査*1）では、4割台半ばの企業が売上げ減少を予想していたが、本調査では足下の売上が減少傾向にあるとの回答は2割台半ばで、現時点では、実際の売上への影響は懸念されたほどには出ていないとみられる。

3 中国に期待する役割（複数回答）【表3】

～販売拠点（購買力）への期待が半数

- 中国に期待する役割について尋ねたところ、「販売拠点（購買力）」（49.1％）が最も多く、次いで、「生産拠点」（38.3％）、「調達拠点」（34.7％）、「人材確保」（9.0％）などとなった。

4 中国ビジネスへの今後の取り組み姿勢（単数回答）【表4】

～6割超の企業が中国ビジネスに積極的、ただし、中小企業は慎重姿勢

- 今後の中国ビジネスの取り組みについて尋ねたところ、「拡大する（新規に開始する）」とする企業は3割強（32.9％）で最も多く、次いで「現状維持」（30.5％）、「現時点では分からない」（14.4％）となった。【表4－1】
- 日中関係悪化を受けて、日本企業の中国ビジネスは厳しい状態にあると言われるが、「完全撤退・清算または第三国へ移転」は3社（1.8％）にとどまり、「既存事業を一部縮小・移転する」（4.8％）、「予定していた新規事業は見合わせる」（2.4％）と合わせても1割に満たず（9.0％）、各社とも引き続き中国ビジネスに取り組む姿勢が明らかになった。
- ただ、昨年3月に実施した調査（中国ビジネス実態に関するアンケート調査*2）と比較すると、「拡大する（新規に開始する）」との回答は昨年の5割弱（48.7％）から今回調査では3割強（32.9％）へと1割以上減少している。【表4－2】
- 「拡大する（新規に開始する）」と回答した企業を規模別にみると、資本金3億円超の企業では半数（50.0％）が「拡大する（新規に開始する）」と回答しているのに対して、3億円以下では3割（30.1％）にとどまっており、中小企業の方が慎重な姿勢を見せている。
- また、「現時点では分からない」との回答も、資本金3億円超では4.2％にとどまるのに対して、3億円以下では16.1％あり、中小企業は状況の推移を見守っている様子が見える。

5 中国ビジネスを積極的に進める理由（複数回答）【表5】

～「取引先が中国に所在するから」がトップ、次いで中国市場の成長性

- 中国ビジネスを「拡大する（新規に開始する）」、「現状維持」と回答した企業に対して、その理由を尋ねたところ、「取引先（調達先・販売先等）が中国に所在しているから」が最も多く6割弱（57.5％）で、次の

で、「中国の市場規模が大きく、今後も成長が期待されるから」が5割弱（48.1%）、「すでに中国における事業が軌道にのっているから」が3割（30.2%）、「日本市場が低迷・縮小しているから」（23.6%）、「地理的に近く、物流面等で有利だから」（19.8%）となった。

6 今後、中国に置いて有望と考えられる産業分野（複数回答）【表6】

～「環境・エネルギー」がトップ、次いで「流通・物流」

○今後、中国において有望と考える産業について尋ねたところ、「環境・エネルギー」（25.0%）が最も多く、次いで「流通・物流」（11.6%）、「生活・文化」（9.8%）、「介護・福祉」（9.1%）となった。

7 中国ビジネスに慎重な理由（複数回答）【表7】

～「カントリーリスク」がトップ、次いで「コスト上昇」

○今後の中国ビジネスについて、「既存事業を一部縮小・移転する」「完全撤退・清算または第三国へ移転する」「予定していた新規事業は見合わせる」と回答した企業（15社）に対して、その理由を尋ねたところ、「カントリーリスクが高いから（反日感情の高まりなど）」が6割（60.0%）で最も多く、次いで「賃金をはじめとする各種コストが上昇しているから」が5割強（53.3%）、「突然・頻繁な政策変更・煩雑な手続き、許認可遅延が生じるから」が4割（40.0%）、「中国製品の品質・安全性に不安があるから」が3割強（33.3%）となった。

8 今後、海外における事業展開先として有望視する地域（複数回答）【表8】

～アセアン原加盟国がトップ、次いで大メコン圏、中国

○今後、海外における事業展開先として有望視する地域について複数回答で尋ねたところ、「ASEAN原加盟国（タイ、マレーシア、インドネシア等）」（66.5%）と「大メコン圏（ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア）」（63.5%）の2地域がともに6割台で、次いで「中国」（41.9%）、「南西アジア（インド、バングラデシュ等）」（32.9%）となった。【表8-1】

○昨年3月調査(*2)では、有望視する地域として「中国（華東=上海、江蘇、浙江）」がトップで、次いで「ASEAN原加盟国」「大メコン圏」が挙げられたが、今回は「ASEAN原加盟国」「大メコン圏」「中国」へと順位が入れ替わり、東南アジアが再評価されていることが窺える。【表8-2】

○最優先する地域を単数回答で聞いたところ、「ASEAN原加盟国」（35.5%）がトップで、次いで「中国」（24.5%）、「大メコン圏」（22.6%）となった。これを規模別にみると、資本金3億円超の企業では「中国」がトップ（39.1%）で、次いで「ASEAN原加盟国」（34.8%）となったのに対して、資本金3億円以下の企業では、「ASEAN原加盟国」がトップ（35.6%）で、次いで「大メコン圏」（25.0%）、「中国」（22.0%）となった。大企業は中国での事業展開に引き続き積極的に取り組むものの、中小企業においては、中国よりも東南

アジアを優先する姿勢が表れている。【表 8－3】

9 中国ビジネスの問題点や政府等への要望事項（自由回答）

～政府には日中関係改善を望む、知財問題でトラブルを抱える企業が多い

- 政府に対する意見としては、「中国、韓国との関係改善にもっと努力してほしい」、「政経分離とまではいかなくても、活発な交流を希望する」など関係改善を求める声¹が寄せられた。また「昨年9月の尖閣諸島問題で現地時法人の日本人社員が外出できない環境となった。万一の場合に駐在員がスムーズに帰国できるよう危機管理を徹底してもらいたい」といった意見もあった。
- ビジネス上では知財面における問題が多数指摘された。「当社ブランドを使った悪質な商売が、日中にとどまらず第三国でも行われており、対策に多額の費用がかかる」、「デザイン盗用に苦慮している。知財問題に対する中国企業の意識改革をしてほしい」、「商標、ドメイン等を勝手に登録された」とする意見がみられた。こうした状況を背景にして「模造品問題を意識しすぎて、契約成立に至らない」といった声もあり、事業展開上の障害となっている。新興国の発展過程では知財問題は発生しがちであるが、中国国内にとどまらず対外輸出により第三国市場にまで模造品被害が及ぶなど規模が大きい²ため、より深刻であると言える。
- このほか、「約束（納期）を守らない。連絡なしに単価を変えてくる」、「契約の当日にドタキャンされ、取引先に多大な迷惑をかけたことがある」「商品が安定しない。安心できない。クレームが発生しても逃げられる」など、取引の安定性や商品の品質・安全性で苦勞する様子が窺える。
- 金融面では、「増資の際の借り入れが不自由」、「金融面や外貨管理面での一層の規制緩和を望む」とする声もあった。

以 上

<ご参考>

*1 「日中関係が企業経営に及ぼす影響に関する緊急調査」概要

- ・調査期間：2012年9月20日～28日
- ・調査主体：大阪商工会議所
- ・調査対象：国際取引を行っている会員企業1441社
- ・有効回答数（回答率）288社（20.0%）

*2 「中国ビジネス実態に関するアンケート調査」概要

- ・調査期間：2012年3月27日～4月13日
- ・調査主体：大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所
- ・調査対象：大阪、京都、神戸各商工会議所会員等5403社
- ・有効回答数（回答率）308社（5.7%）

*3 「在阪企業の中国ビジネス実態についてのアンケート調査」

- ・調査期間 2009年1月9日～26日
- ・調査主体：大阪商工会議所
- ・調査対象 大阪商工会議所の会員企業等 4,596社
- ・有効回答数（回答率）109社（2.4%） *ウェブ調査

「在関西企業の中国ビジネス展開に関する調査」 結果集計表

大阪商工会議所

《 調 査 概 要 》

- 調 査 時 期 : 2013年7月8日 (月) ~7月19日 (金)
- 配 布 件 数 : 881 社
- 有効回答数 : 167 件
- 回 答 率 : 19.0 %

《 回答企業の属性 》

〔 資本金 〕

3億円以下	85.6%	(143)
3億円超	14.4%	(24)

〔 業 種 〕

製造業	38.3%	(64)
非製造業	61.7%	(103)

《 調 査 結 果 》

表1-1 現在、中国と何らかのビジネス関係がありますか (単数回答)

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① ある	74.3% (124)	71.3% (102)	91.7% (22)	79.7% (51)	70.9% (73)
② ない	25.7% (43)	28.7% (41)	8.3% (2)	20.3% (13)	29.1% (30)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (167)	100.0% (143)	100.0% (24)	100.0% (64)	100.0% (103)

表1-2 ※表1-1「①ある」の内容 (複数回答)

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 現地法人がある	33.1% (41)	27.5% (28)	59.1% (13)	47.1% (24)	23.3% (17)
② 駐在員事務所・出張所がある	16.9% (21)	13.7% (14)	31.8% (7)	9.8% (5)	21.9% (16)
③ 貿易取引がある	61.3% (76)	64.7% (66)	45.5% (10)	54.9% (28)	65.8% (48)
④ その他	11.3% (14)	11.8% (12)	9.1% (2)	5.9% (3)	15.1% (11)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	- (124)	- (102)	- (22)	- (51)	- (73)

表1-3 ※表1-2「②ない」の内容 (単数回答)

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 過去はあったが現在は無い	25.6% (11)	26.8% (11)	- (-)	46.2% (6)	16.7% (5)
② 現在は無いが将来検討したい	25.6% (11)	26.8% (11)	- (-)	15.4% (2)	30.0% (9)
③ 現在も今後の予定もなし	48.8% (21)	46.3% (19)	100.0% (2)	38.5% (5)	53.3% (16)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (43)	100.0% (41)	100.0% (2)	100.0% (13)	100.0% (30)

表2 足下の中国関連ビジネスの売上動向について（単数回答）

※表1-1で「①ある」と回答した企業を対象

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 増加傾向	29.0% (36)	30.4% (31)	22.7% (5)	33.3% (17)	26.0% (19)
② 横ばい	44.4% (55)	45.1% (46)	40.9% (9)	47.1% (24)	42.5% (31)
③ 減少傾向	25.0% (31)	24.5% (25)	27.3% (6)	19.6% (10)	28.8% (21)
無回答	1.6% (2)	- (-)	9.1% (2)	- (-)	2.7% (2)
合 計	100.0% (124)	100.0% (102)	100.0% (22)	100.0% (51)	100.0% (73)

<参考> 昨今の日中関係が今年度の売上に及ぼす影響予想（単数回答）

(2012年9月実施 「日中関係が企業経営に及ぼす影響に関する緊急調査」より抜粋)

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 大幅に減少する	2.7% (6)	2.5% (3)	3.0% (3)	4.2% (5)	1.0% (1)
② 多少減少する	43.5% (97)	44.3% (54)	42.6% (43)	42.0% (50)	45.2% (47)
③ ほとんど影響はない	31.4% (70)	28.7% (35)	34.7% (35)	30.3% (36)	32.7% (34)
④ その他	4.9% (11)	4.9% (6)	5.0% (5)	3.4% (4)	6.7% (7)
無回答	17.5% (39)	19.7% (24)	14.9% (15)	20.2% (24)	14.4% (15)
合 計	100.0% (223)	100.0% (122)	100.0% (101)	100.0% (119)	100.0% (104)

表3 中国に期待する役割は何ですか（複数回答）

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 生産拠点	38.3% (64)	37.1% (53)	45.8% (11)	50.0% (32)	31.1% (32)
② 販売拠点（購買力）	49.1% (82)	47.6% (68)	58.3% (14)	59.4% (38)	42.7% (44)
③ 調達拠点	34.7% (58)	30.8% (44)	58.3% (14)	37.5% (24)	33.0% (34)
④ 研究開発拠点	1.8% (3)	2.1% (3)	- (-)	1.6% (1)	1.9% (2)
⑤ 人材確保	9.0% (15)	9.8% (14)	4.2% (1)	4.7% (3)	11.7% (12)
⑥ アウトソーシング先（ソフト開発、データ入力等）	7.2% (12)	7.0% (10)	8.3% (2)	3.1% (2)	9.7% (10)
⑦ その他	6.0% (10)	4.9% (7)	12.5% (3)	1.6% (1)	8.7% (9)
無回答	10.8% (18)	11.2% (16)	8.3% (2)	6.3% (4)	13.6% (14)
合 計	- (167)	- (143)	- (24)	- (64)	- (103)

表4-1 今後中国とのビジネスをどのようにお考えですか（単数回答）

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 拡大する（新規に開始する）	32.9% (55)	30.1% (43)	50.0% (12)	35.9% (23)	31.1% (32)
② 現状維持	30.5% (51)	30.8% (44)	29.2% (7)	40.6% (26)	24.3% (25)
③ 既存事業を一部縮小・移転する	4.8% (8)	4.9% (7)	4.2% (1)	3.1% (2)	5.8% (6)
④ 完全撤退・清算または第三国へ移転する	1.8% (3)	2.1% (3)	- (-)	1.6% (1)	1.9% (2)
⑤ 予定していた新規事業は見合わせる	2.4% (4)	2.8% (4)	- (-)	1.6% (1)	2.9% (3)
⑥ 現時点では分からない	14.4% (24)	16.1% (23)	4.2% (1)	9.4% (6)	17.5% (18)
⑦ その他	3.6% (6)	4.2% (6)	- (-)	1.6% (1)	4.9% (5)
無回答	9.6% (16)	9.1% (13)	12.5% (3)	6.3% (4)	11.7% (12)
合 計	100.0% (167)	100.0% (143)	100.0% (24)	100.0% (64)	100.0% (103)

表4-2 今後中国とのビジネスをどのようにお考えですか（単数回答、過去の調査との比較）

	今回調査	2012年調査	2009年調査
① 拡大する（新規に開始する）	32.9% (55)	48.7% (150)	55.0% (60)
② 現状維持	30.5% (51)	27.9% (86)	30.3% (33)
③ 既存事業を一部縮小・移転する	4.8% (8)	—	7.3% (8)
④ 完全撤退・清算または第三国へ移転する	1.8% (3)	0.6% (2)	0.0% (0)
⑤ 予定していた新規事業は見合わせる	2.4% (4)	—	—
⑥ 現時点では分からない	14.4% (24)	—	—
⑦ その他	3.6% (6)	8.1% (25)	7.4% (8)
⑧ 未着手だが今後検討したい	—	10.1% (31)	—
無回答	9.6% (16)	4.5% (14)	4.5% (14)
合 計	100.0% (167)	100.0% (308)	100.0% (109)

表5 表4-1で「①拡大する（新規に開始する）」「②現状維持」と回答した理由（3項目以内、複数回答）

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 中国の市場規模が大きく、今後も成長が期待されるから	48.1% (51)	42.5% (37)	73.7% (14)	53.1% (26)	43.9% (25)
② 日本市場が低迷・縮小しているから	23.6% (25)	25.3% (22)	15.8% (3)	32.7% (16)	15.8% (9)
③ 取引先（調達先・販売先等）が中国に所在しているから	57.5% (61)	58.6% (51)	52.6% (10)	59.2% (29)	56.1% (32)
④ すでに中国における事業が軌道に乗っているから	30.2% (32)	33.3% (29)	15.8% (3)	30.6% (15)	29.8% (17)
⑤ 地理的に近く、物流面等で有利だから	19.8% (21)	18.4% (16)	26.3% (5)	14.3% (7)	24.6% (14)
⑥ インフラ（電力・通信・水道・物流等）が充実しているから	5.7% (6)	5.7% (5)	5.3% (1)	4.1% (2)	7.0% (4)
⑦ 現地に優秀な人材が多く確保しやすいから	3.8% (4)	4.6% (4)	- (-)	- (-)	7.0% (4)
⑧ 他の国・地域へ展開する資金的・人的な余裕がないから	4.7% (5)	4.6% (4)	5.3% (1)	4.1% (2)	5.3% (3)
⑨ その他	1.9% (2)	2.3% (2)	- (-)	2.0% (1)	1.8% (1)
無回答	1.9% (2)	2.3% (2)	- (-)	2.0% (1)	1.8% (1)
合 計	- (106)	- (87)	- (19)	- (49)	- (57)

表6 今後中国においてどのような分野が有望と思われますか (3項目以内、複数回答)

※表4-1で「④完全撤退・清算または第三国へ移転する」以外の回答企業を対象

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 環境・エネルギー	25.0% (41)	22.9% (32)	37.5% (9)	28.6% (18)	22.8% (23)
② 医療・バイオ	8.5% (14)	7.1% (10)	16.7% (4)	11.1% (7)	6.9% (7)
③ 介護・福祉	9.1% (15)	9.3% (13)	8.3% (2)	11.1% (7)	7.9% (8)
④ 生活・文化	9.8% (16)	10.0% (14)	8.3% (2)	6.3% (4)	11.9% (12)
⑤ 食品 (外食)	6.1% (10)	5.7% (8)	8.3% (2)	4.8% (3)	6.9% (7)
⑥ 教育・人材	3.7% (6)	4.3% (6)	- (-)	1.6% (1)	5.0% (5)
⑦ 流通・物流	11.6% (19)	10.0% (14)	20.8% (5)	4.8% (3)	15.8% (16)
⑧ 情報通信	2.4% (4)	2.9% (4)	- (-)	1.6% (1)	3.0% (3)
⑨ 住宅・土木・建築	4.3% (7)	4.3% (6)	4.2% (1)	4.8% (3)	4.0% (4)
⑩ その他	1.8% (3)	2.1% (3)	- (-)	1.6% (1)	2.0% (2)
無回答	62.2% (102)	63.6% (89)	54.2% (13)	65.1% (41)	60.4% (61)
合 計	- (164)	- (140)	- (24)	- (63)	- (101)

表7 表4-1で「③既存事業を一部縮小・移転する」「④完全撤退・清算または第三国へ移転する」

「⑤予定していた新規事業は見合わせる」と回答した理由 (3項目以内、複数回答)

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 賃金をはじめとする各種コストが上昇しているから	53.3% (8)	50.0% (7)	100.0% (1)	75.0% (3)	45.5% (5)
② 経営不振が続いているから	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
③ カントリーリスクが高いから (反日感情の高まりなど)	60.0% (9)	57.1% (8)	100.0% (1)	50.0% (2)	63.6% (7)
④ 中国事業のウェイトが高くなりすぎたから	6.7% (1)	7.1% (1)	- (-)	- (-)	9.1% (1)
⑤ 突然・頻繁な政策変更、煩雑な手続き、許認可遅延が生じるから	40.0% (6)	35.7% (5)	100.0% (1)	50.0% (2)	36.4% (4)
⑥ 中国製品の品質・安全性に不安があるから	33.3% (5)	35.7% (5)	- (-)	- (-)	45.5% (5)
⑦ 知財 (模倣品、技術・ノウハウ漏洩等) 面での懸念があるから	13.3% (2)	14.3% (2)	- (-)	25.0% (1)	9.1% (1)
⑧ 生活環境が悪化しているから (PM2.5等の大気汚染、水質汚染、感染症への懸念など)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
⑨ その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
無回答	6.7% (1)	7.1% (1)	- (-)	- (-)	9.1% (1)
合 計	- (15)	- (14)	- (1)	- (4)	- (11)

表8-1 今後、海外における事業展開先として有望視する地域（3項目以内、複数回答）

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 中国	41.9% (70)	40.6% (58)	50.0% (12)	43.8% (28)	40.8% (42)
② 北東アジア (韓国、台湾等)	20.4% (34)	18.9% (27)	29.2% (7)	17.2% (11)	22.3% (23)
③ ASEAN原加盟国 (タイ、マレーシア、インドネシア等)	66.5% (111)	65.0% (93)	75.0% (18)	71.9% (46)	63.1% (65)
④ 大メコン圏 (ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア)	63.5% (106)	62.9% (90)	66.7% (16)	53.1% (34)	69.9% (72)
⑤ 南西アジア (インド、バングラデシュ等)	32.9% (55)	32.2% (46)	37.5% (9)	34.4% (22)	32.0% (33)
⑥ 中東	4.8% (8)	5.6% (8)	- (-)	1.6% (1)	6.8% (7)
⑦ 欧州	8.4% (14)	9.1% (13)	4.2% (1)	10.9% (7)	6.8% (7)
⑧ ロシア・CIS	3.6% (6)	3.5% (5)	4.2% (1)	7.8% (5)	1.0% (1)
⑨ 北米	7.8% (13)	9.1% (13)	- (-)	14.1% (9)	3.9% (4)
⑩ 中南米	6.6% (11)	5.6% (8)	12.5% (3)	12.5% (8)	2.9% (3)
⑪ アフリカ	5.4% (9)	5.6% (8)	4.2% (1)	1.6% (1)	7.8% (8)
無回答	7.2% (12)	7.7% (11)	4.2% (1)	6.3% (4)	7.8% (8)
合 計	- (167)	- (143)	- (24)	- (64)	- (103)

表8-2 今後、海外における事業展開先として有望視する地域 [過去の調査との比較]（複数回答）

	今回調査	2012年調査	2009年調査
① 中国	41.9% (70)	43.8% (135)	51.4% (56)
② 北東アジア (韓国、台湾等)	20.4% (34)	-	-
③ ASEAN原加盟国 (タイ、マレーシア、インドネシア等)	66.5% (111)	36.0% (111)	22.9% (25)
④ 大メコン圏 (ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア)	63.5% (106)	34.7% (107)	40.4% (44)
⑤ 南西アジア (インド、バングラデシュ等)	32.9% (55)	20.1% (62)	23.9% (26)
⑥ 中東	4.8% (8)	-	-
⑦ 欧州	8.4% (14)	-	-
⑧ ロシア・CIS	3.6% (6)	-	-
⑨ 北米	7.8% (13)	-	-
⑩ 中南米	6.6% (11)	-	-
⑪ アフリカ	5.4% (9)	-	-
無回答	7.2% (12)	14.0% (43)	14.0% (43)
合 計	- (167)	- (308)	- (109)

※2012年、2009年調査の「中国」は最も回答の多かった「中国華東（上海・江蘇・浙江）」を参照

表8-2 今後、海外における事業展開先として最も有望視する地域（単数回答）

	全 体	3億円以下	3億円超	製造業	非製造業
① 中国	24.5% (38)	22.0% (29)	39.1% (9)	26.7% (16)	23.2% (22)
② 北東アジア (韓国、台湾等)	5.2% (8)	3.8% (5)	13.0% (3)	3.3% (2)	6.3% (6)
③ ASEAN原加盟国 (タイ、マレーシア、インドネシア等)	35.5% (55)	35.6% (47)	34.8% (8)	41.7% (25)	31.6% (30)
④ 大メコン圏 (ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア)	22.6% (35)	25.0% (33)	8.7% (2)	13.3% (8)	28.4% (27)
⑤ 南西アジア (インド、バングラデシュ等)	5.8% (9)	6.1% (8)	4.3% (1)	5.0% (3)	6.3% (6)
⑥ 中東	1.3% (2)	1.5% (2)	- (-)	1.7% (1)	1.1% (1)
⑦ 欧州	3.2% (5)	3.8% (5)	- (-)	3.3% (2)	3.2% (3)
⑧ ロシア・CIS	0.6% (1)	0.8% (1)	- (-)	1.7% (1)	- (-)
⑨ 北米	0.6% (1)	0.8% (1)	- (-)	1.7% (1)	- (-)
⑩ 中南米	0.6% (1)	0.8% (1)	- (-)	1.7% (1)	- (-)
⑪ アフリカ	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (155)	100.0% (132)	100.0% (23)	100.0% (60)	100.0% (95)